



iThenticateの使い方

(ユーザー向け)

By



目次

| | |
|-----------------------|----|
| システム要件： | 1 |
| iThenticateアカウント設定 | 2 |
| iThenticateへのログイン | 4 |
| iThenticateメインページの説明 | 8 |
| iThenticateでの文書アップロード | 13 |
| 類似性レポートの見方 | 20 |
| フォルダーの管理 | 42 |
| 設定 | 46 |

システム要件：

オペレーティングシステム：

Windows® 8.1, 10, 11

Mac OS X Intel El Capitan 10.11

ChromeOS

ブラウザ：

以下のブラウザの最新バージョンと1つ前のバージョンをサポートしています。

Chrome

Firefox

Safari

Microsoft Edge

技術要件：

ご利用のインターネットブラウザがTurnitin.com/TurnitinUK.comからの全てのクッキーを受け入れるように設定してください。

Javascriptを有効にしてください。

セキュリティー設定：

Turnitinの製品をアクセスするにはブラウザやアンチウイルスソフトが下記のURLのコンテンツをブロックしないよう設定してください。

*.ithenticate.com

*.turnitin.com

*.turnitinuk.com

*.turnitincdn.com

ajax.googleapis.com

Turnitinからメールを受け取れるよう、下記のドメインからのメールをブロック、またはSPAMとして登録しないようにしてください。

@ithenticate.com

@turnitin.com

@turnitinuk.com

@iparadigms.com

iThenticateアカウント設定

初回ログインとパスワードの設定

管理者がユーザーを登録したタイミングで、「noreply@turnitin.com」より下図のメールが送られます。 ※メールが確認できない場合は、迷惑メールフォルダのご確認をお願いします。

「アカウントを設定する」をクリックして、アカウント作成を行います。



The image shows a screenshot of an email from Turnitin. At the top is the Turnitin logo. The main heading is "Turnitinへようこそ". The email is addressed to "アカウント テスト さん". The body text states that the user's account has been added and provides a link to activate the account. A dark green button labeled "アカウントの有効化" is visible. Below this is a light blue box with a clock icon and text explaining that the link is valid for 7 days and to contact the administrator if it expires. Further down, it provides a dedicated login page link: "https://sign-in". At the bottom, there is contact information for Turnitin, LLC in Oakland, California, and social media icons for Twitter, LinkedIn, and Facebook. A footer note mentions that the email is sent to registered users and provides a support email address.

Turnitinへようこそ

アカウント テスト さん、

お客様は、iThenticateのDaichi Tanaka iThenticate Accountのアカウントに追加されました。

この有効化リンクはお客様専用であり、1度のみ使用可能です。このメールは転送しないでください。

アカウントの有効化

 このEメールに記載されているリンクの有効期限は7日間です。リンクの有効期限が切れているか、新しいリンクが必要な場合は、ご所属の組織の管理者にご連絡ください。

Daichi Tanaka iThenticate Account様には、iThenticateにアクセスするための専用のログインページが提供されています。アカウントの設定が完了したら、今後のアクセスに備えてアカウントのホームページをブックマークしてください。

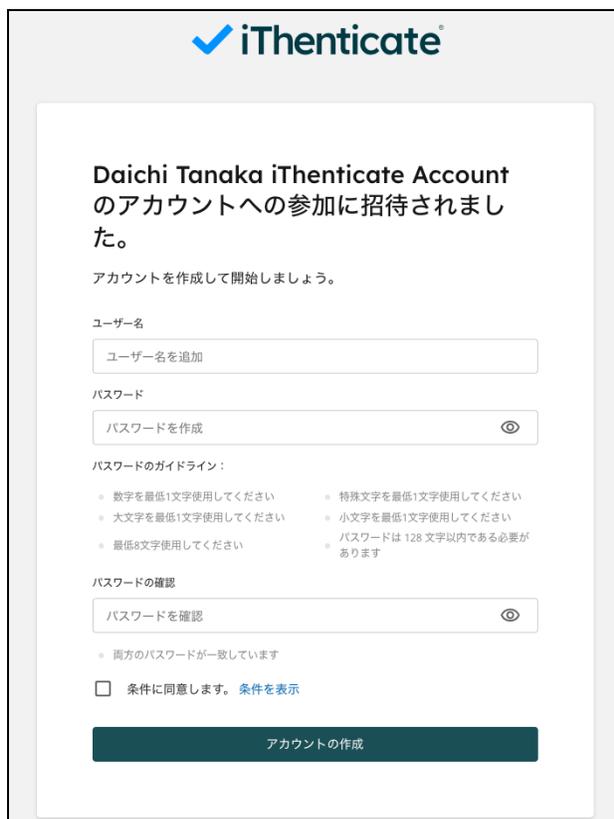
専用のログインページ: <https://sign-in>

2101 Webster Street, Suite 1800
Oakland, California 94612
United States

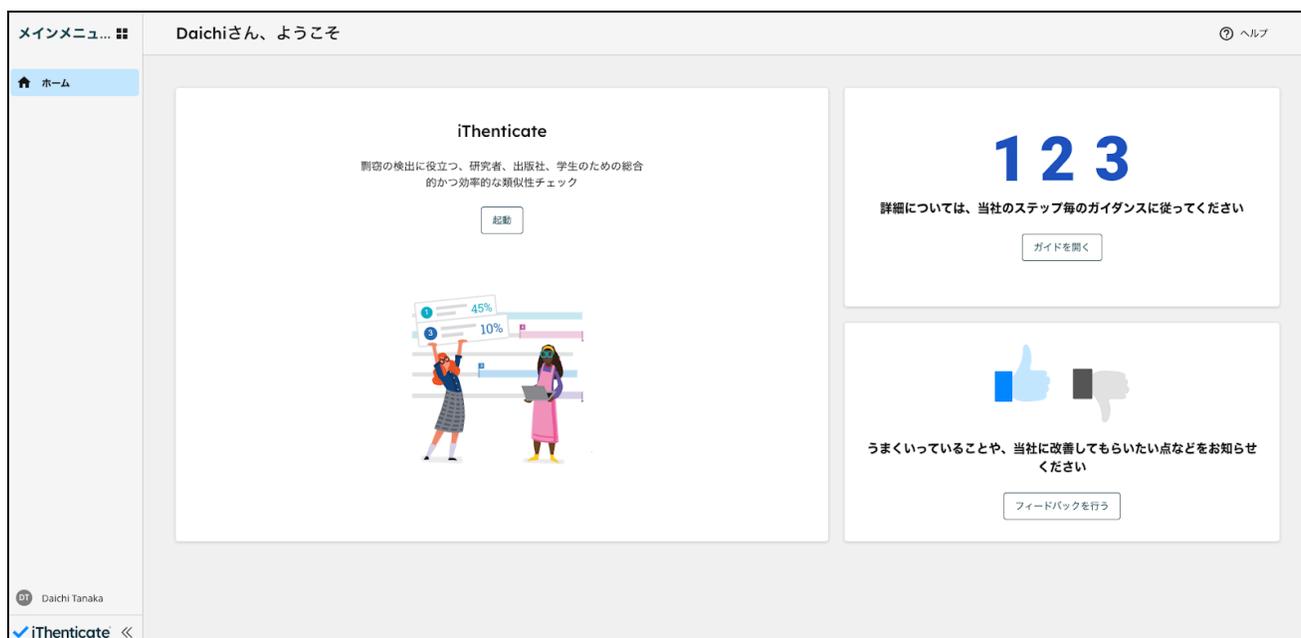
© Turnitin, LLC. このメールはTurnitinに登録されている方にお送りしています。ご不明な点がございましたら、tiisupport@turnitin.comまでお問い合わせください。メール通知は、[Turnitinのプライバシーポリシー](#)の対象となっています。

ユーザー名とパスワードを指定し、利用許諾書を確認した上で「条件に同意します」にチェックを入れてください。
最後に「アカウントの作成」を押してください。



The screenshot shows the iThenticate account creation interface. At the top is the iThenticate logo. Below it, the text reads: "Daichi Tanaka iThenticate Account のアカウントへの参加に招待されました。" (You have been invited to join the Daichi Tanaka iThenticate Account). Underneath, it says "アカウントを作成して開始しましょう。" (Create an account and get started). The form includes a "ユーザー名" (Username) field with the placeholder "ユーザー名を追加" (Add username), a "パスワード" (Password) field with the placeholder "パスワードを作成" (Create password) and an eye icon, and a "パスワードの確認" (Confirm password) field with the placeholder "パスワードを確認" (Confirm password) and an eye icon. A "パスワードのガイドライン" (Password guidelines) section lists requirements: at least 1 number, 1 uppercase letter, 1 lowercase letter, and 8 characters minimum, with a note that passwords must be 128 characters or less. There is a checkbox for "条件に同意します。条件を表示" (I agree with the terms. Show terms) and a large green button labeled "アカウントの作成" (Create account).

アカウント作成を完了すると、iThenticateのホーム画面に移動します。

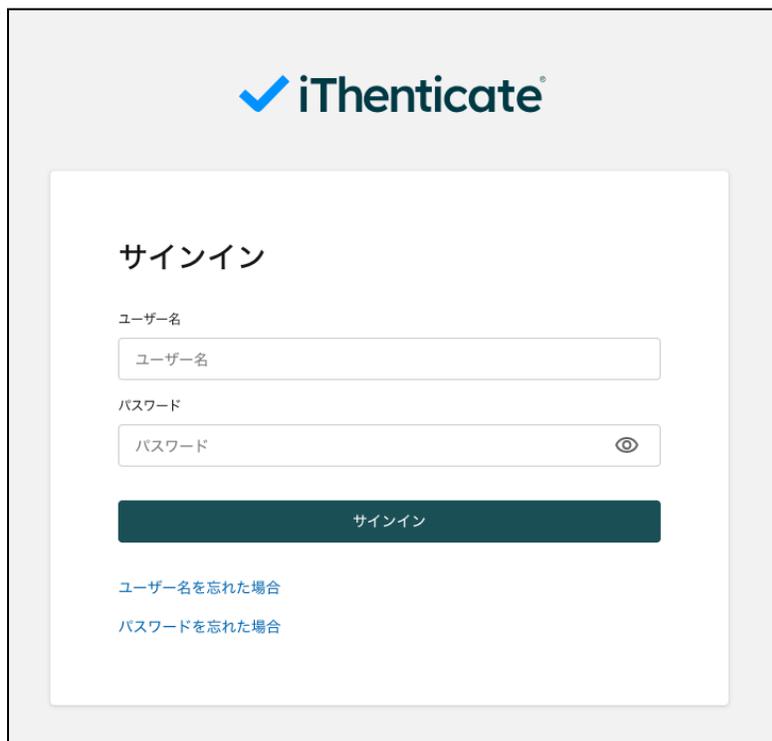


The screenshot shows the iThenticate home dashboard for user Daichi Tanaka. The top navigation bar includes "メインメニュー" (Main menu), "Daichiさん、ようこそ" (Welcome, Daichi), and a "ヘルプ" (Help) icon. The main content area is divided into three sections. The left section, titled "iThenticate", describes the service as a comprehensive similarity check for researchers, publishers, and students, and features a "起動" (Start) button. Below this is an illustration of two people with a bar chart showing 45% and 10%. The middle section, titled "1 2 3", provides guidance on following the company's step-by-step instructions, with a "ガイドを開く" (Open guide) button. The right section, titled "フィードバック", encourages users to provide feedback on what they like or want to improve, with a "フィードバックを行う" (Provide feedback) button. The bottom left corner shows the user's name "Daichi Tanaka" and the iThenticate logo.

iThenticateへのログイン

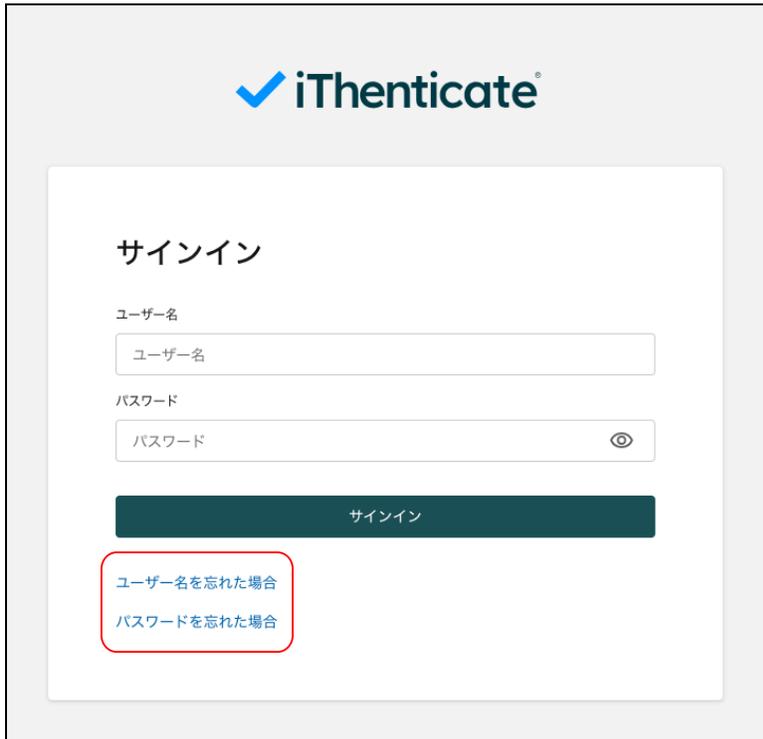
二回目以降のログイン方法

iThenticateにアクセスする専用のURLにアクセスし、ログイン情報を入力します。



The image shows the iThenticate login interface. At the top, there is the iThenticate logo with a blue checkmark. Below the logo, the title "サインイン" (Sign In) is displayed. There are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). The password field has a toggle icon (an eye) to the right. Below the input fields is a dark green button labeled "サインイン" (Sign In). At the bottom, there are two links: "ユーザー名を忘れた場合" (If you forgot your username) and "パスワードを忘れた場合" (If you forgot your password).

ユーザー名とパスワードを入力して、「サインイン」をクリックしてください。



The image shows the iThenticate login page. At the top is the iThenticate logo. Below it is the heading "サインイン" (Sign In). There are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). Below the password field is a "サインイン" (Sign In) button. At the bottom, there are two links: "ユーザー名を忘れた場合" (Forgot Username) and "パスワードを忘れた場合" (Forgot Password), which are highlighted with a red box.

ユーザー名またはパスワードを忘れた場合は、「サインイン」ボタンの下のリンクをクリックしてください。

ユーザー名を忘れた場合：



The image shows the iThenticate page for users who forgot their username. At the top is the iThenticate logo. Below it is the heading "ログインにサポートが必要ですか？" (Need support for login?). The text says "ユーザー名を電子メールで送信します。" (Send your username via email). There is an input field for "電子メール" (Email). Below it is a "電子メールを送信" (Send Email) button. At the bottom, there are two links: "すでにアカウントをお持ちですか？ サインイン." (Already have an account? Sign In.) and "ヘルプが必要ですか？ 当社に電子メールを送信." (Need help? Send email to our company.).

こちらにメールアドレスを入力します。



ユーザー名が記載されているメールが届きます。

パスワードを忘れた場合：



メールアドレスを記入します。



パスワードの変更

Daichi さん、

パスワードを変更するリクエストを受信しました。

[パスワードを変更する](#)

ボタンが作動しない場合、このリンクをコピーして、ブラウザに貼り付けてください：<https://tii-dtanaka-ithenticate.turnitin.com/reset-password?c=cxC9xRxyXf>

リクエストしていない場合、このメールは無視してください。リクエストは処理されません。このメール内のリンクは、24 時間後に使用できなくなります。[新しいリンクをリクエストする](#)

「パスワードを変更する」をクリックして、新しいパスワードを設定します。



パスワードをリセット

パスワード

パスワード



- 数字を最低1文字使用してください
- 大文字を最低1文字使用してください
- 最低8文字使用してください
- 特殊文字を最低1文字使用してください
- 小文字を最低1文字使用してください
- パスワードは 128 文字以内である必要があります

パスワードの確認

パスワードをご確認下さい



- 両方のパスワードが一致しています

保存

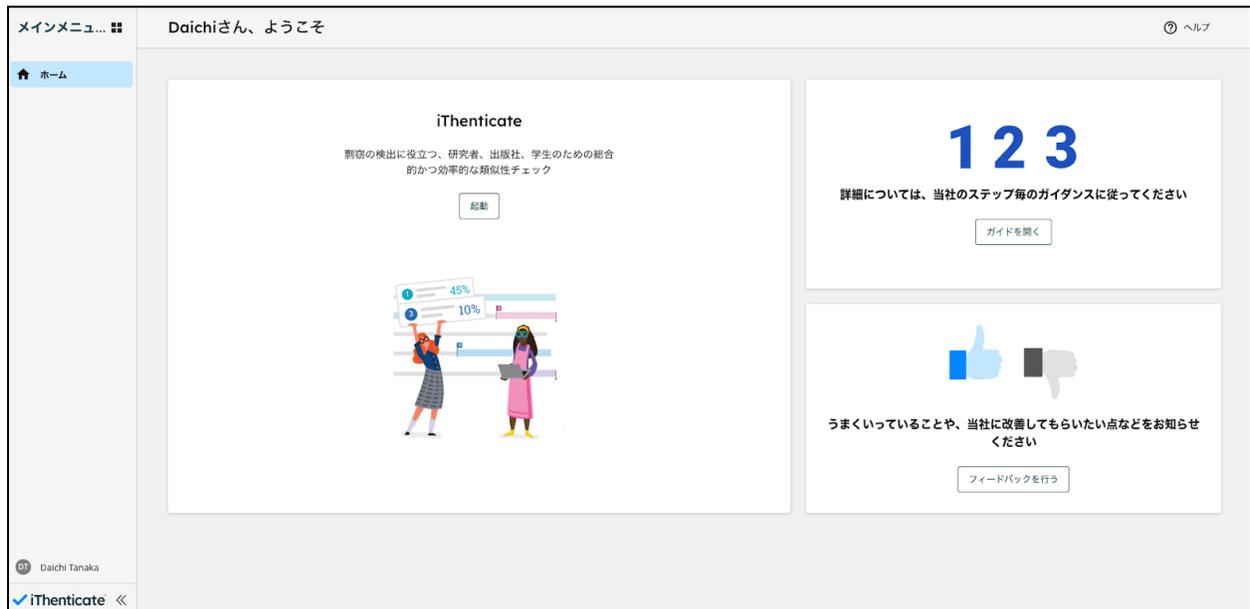
すでにアカウントをお持ちですか？ [サインイン](#)。

新しいパスワードを2回入力して、「保存」ボタンを押してください。

iThenticateメインページの説明

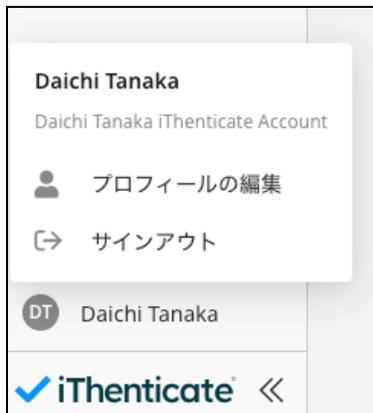
文書一覧画面の各項目説明

ログインした後のメインページです。

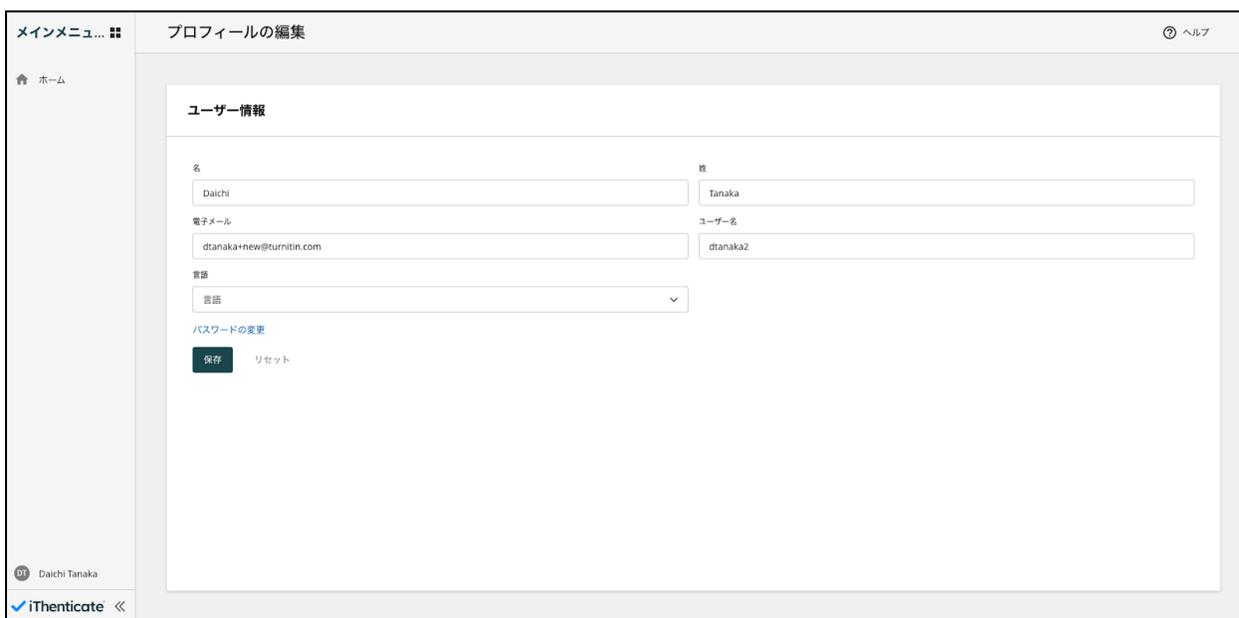


左下の名前から個人情報の変更とログアウトができます。

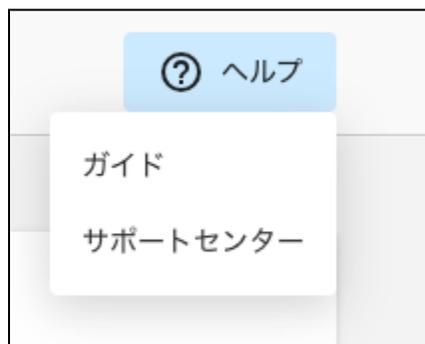




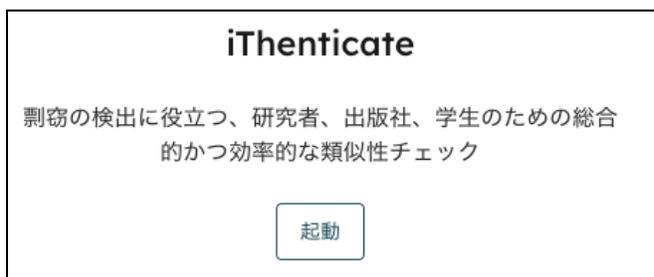
「プロフィールの編集」から1. 姓・名、2. メールアドレス、3. ユーザー名、4. 言語の変更、5. パスワードの変更ができます。



右上「ヘルプ」からガイドページとヘルプセンターを開くことができます。



iThenticateを開始する際は画面中央にあるの「起動」をクリックしてください。

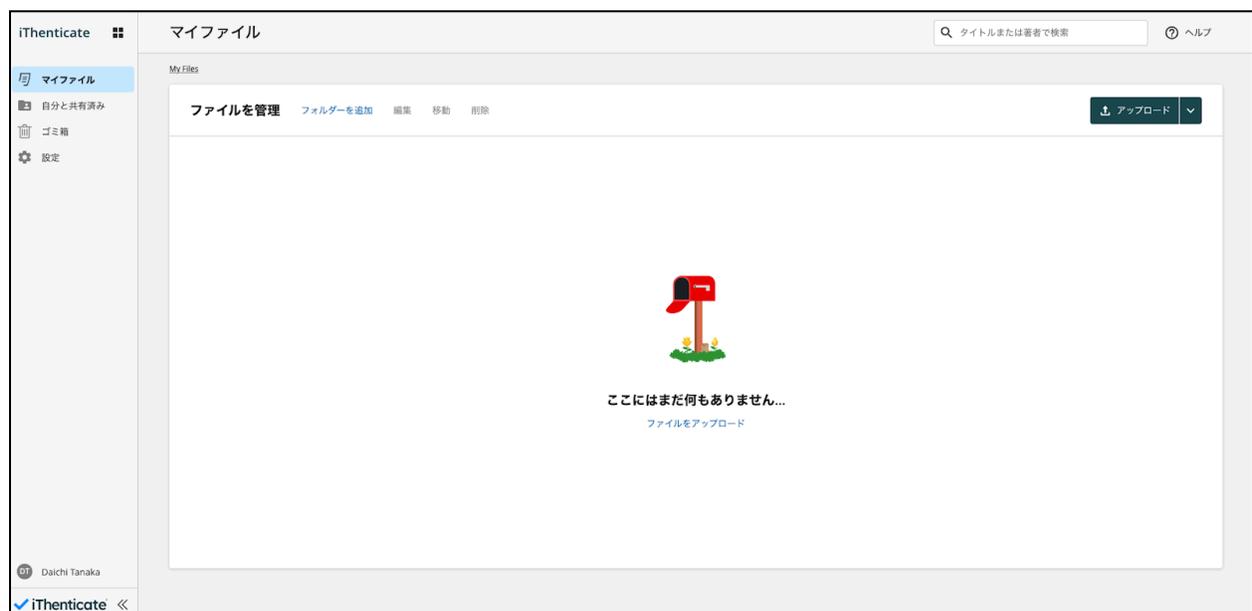


または、左上4つのタイルのアイコンをクリックして、iThenticateを起動することもできます。





上記の方法でiThenticateの提出画面に移動します。



iThenticateでの文書アップロード

文書の提出方法

「マイファイル」の画面から中央にある「ファイルをアップロード」を選択します。





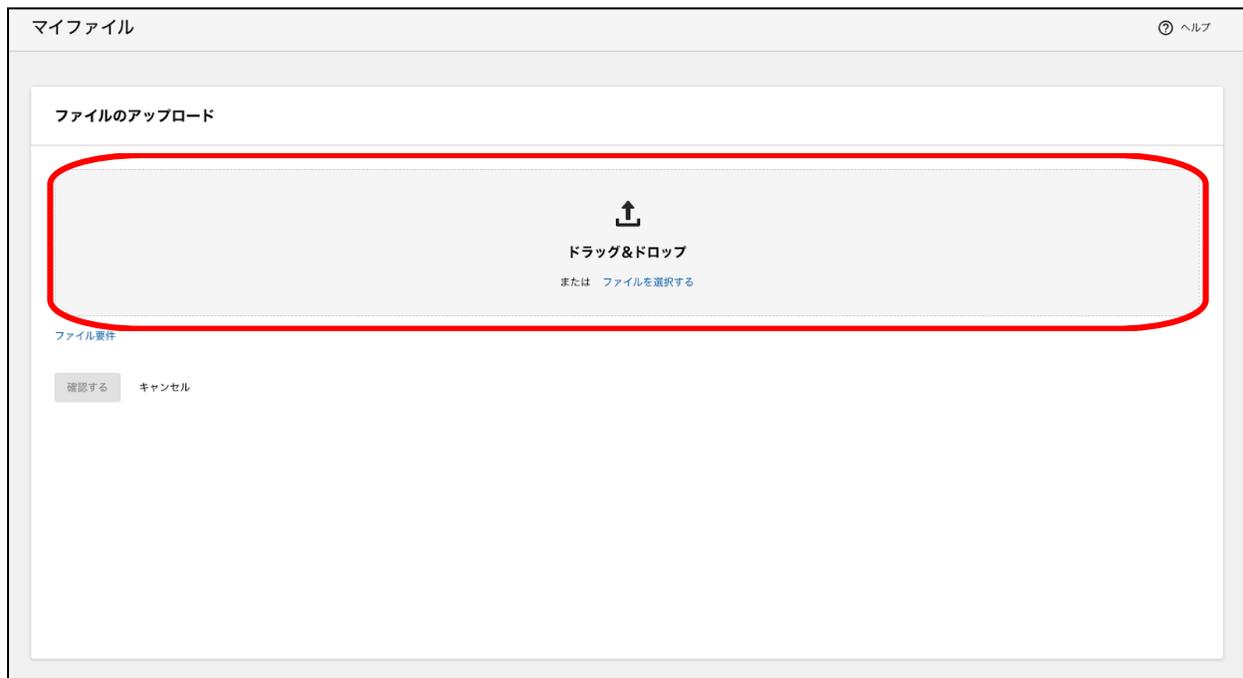
右側の「アップロード」からも提出ができます。



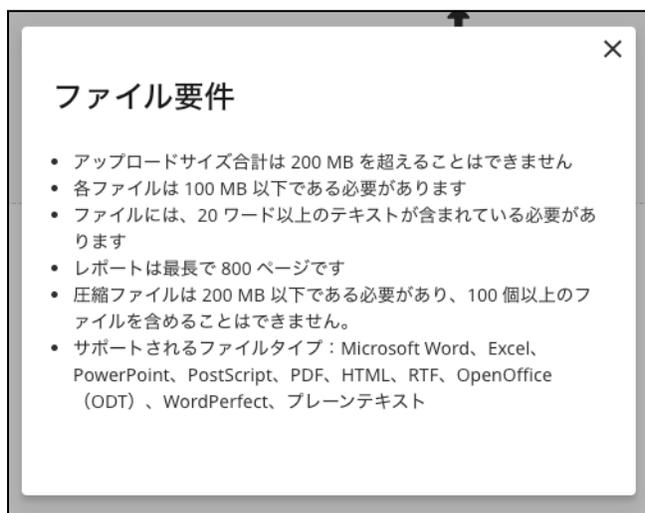
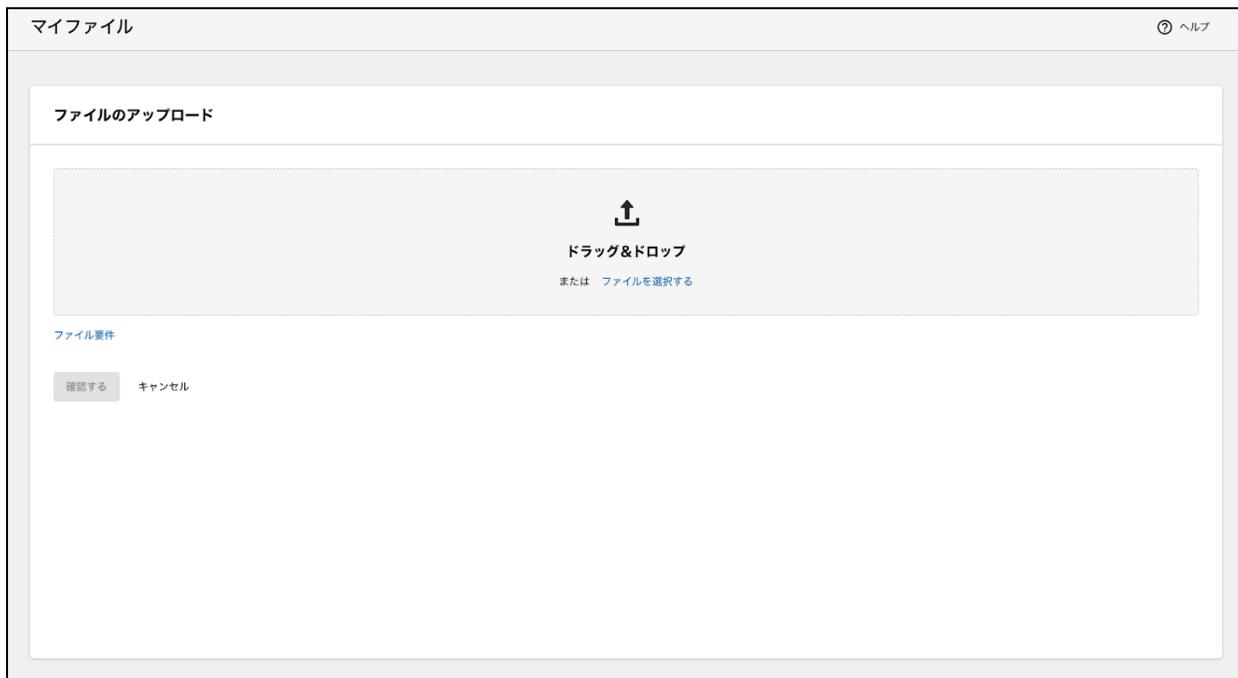
「リポジトリ比較」を選択するとインターネット、刊行物など膨大なコンテンツと比較できます。

「文書対文書の比較」は指定した特定のドキュメントと比較できる機能です。

提出する際はファイルをそのまま枠内にドラッグ&ドロップするか、「ファイルを選択する」からファイルを選んでください。



ファイル要件には提出可能なファイルタイプが記載されています。



任意で著者の名前を入力し、「確認する」をクリックして提出を完了します。
提出するファイルを今後の比較対象にする場合は、「アカウントのリポジトリにインデックスします。」にチェックを入れてください。

ファイルをアップロード

iThenticate paper.docx.pdf

タイトル

著者の名

著者の姓



アカウントのリポジトリにインデックスします。 [詳細について](#)
インデックス済みの提出物は、類似性レポートでの比較に使用することができます。

提出したタイミングで類似性チェックが開始されます。

1個のアイテムをアップロードしています...

 iThenticate paper.docx.pdf

1件のアップロードが完了しました 

 iThenticate paper.docx.pdf [開く](#)

マイファイルに提出物が追加され、詳細を確認できます。

| ファイルを管理 | | | | アップロード |
|-------------------------------------|----|---------|--------------|--------|
| タイトル ↑ | 著者 | 全体的な類似性 | 日付追加済み ↓ | |
| <input type="checkbox"/> ノーベル賞.docx | | 46% | 11月 29, 2024 | ⋮ |

右側の3点リーダーから提出の編集や削除を行うことができます。

| ファイルを管理 | | | | アップロード |
|-------------------------------------|----|---------|--------------|--------|
| タイトル | 著者 | 全体的な類似性 | 日付追加済み ↓ | |
| <input type="checkbox"/> ノーベル賞.docx | | 46% | 11月 29, 2024 | ⋮ |

編集

移動

削除

IDをコピー

| 日付追加済み ↓ |
|-------------|
| 8月 14, 2023 |

編集

移動

削除

IDをコピー

- 提出物の名前などの編集
- 提出物を別のフォルダーに移動させる
- 提出物を削除する
- 提出物IDをコピーする（管理者やサポートチームに連絡する際に求められる場合がある）

類似性チェックが終わると、結果のパーセンテージが表示されます。

| ファイルを管理 | | | | アップロード |
|-------------------------------------|----|---------|--------------|--------|
| タイトル ↑ | 著者 | 全体的な類似性 | 日付追加済み ↓ | |
| <input type="checkbox"/> ノーベル賞.docx | | 46% | 11月 29, 2024 | ⋮ |



タイトルまたは類似性の判定結果をクリックすると、類似の詳細が確認できるレポート（以下、類似性レポートと呼ぶ）が開きます。

類似性レポートの見方

一致箇所の確認方法

類似性レポート

ハイライトされた一致は、テキストの類似性を示すもので、必ずしも剽窃を示すものではありません。一致する部分は引用もあれば、参考文献に記載されている引用もあります。弊社は、それぞれの一致についてできるだけ多くの情報を提供し、その正当性を評価する手助けをすることを目指しています。

全体的な類似性

全体的な類似性は、提出物のテキストがデータベースのソースとどれだけ一致するかを示すパーセンテージです。このパーセンテージは、一致する単語の数を文書内の単語の総数で割ることによって計算されます。

検索対象

提出物に対して（少なくとも20単語以上）類似性レポートが生成されます。類似性レポートには選択された検索対象、またはデータベースに対して提出されたテキストを比較した結果を確認できます。

データベースには以下が含まれます：

- 公開中および、アーカイブ済みのウェブページ
- 定期刊行物、ジャーナル、出版物
- 機関専用のリポジトリに含まれる提出物

検出された一致の詳細は類似性レポートから確認できます。

The screenshot displays the iThenticate interface for a document titled 'UK Economy.docx'. The main content area shows a section titled '1. Economic Impact of Ageing Population' with several paragraphs of text. On the right side, a sidebar titled '40% 全体的な類似性' (Overall Similarity) provides a breakdown of the similarity score. It shows a '一致グループ' (Consistent Group) and a 'ソース' (Source) section. The source list includes:

| Source | Similarity | Text Blocks | Identical Words |
|-------------------------|------------|-------------|-----------------|
| インターネット docplayer.net | 9% | 8 | 205 |
| インターネット adam.curry.com | 3% | 2 | 70 |
| インターネット www.econstor.eu | 2% | 3 | 50 |

一致の概要

40% 全体的な類似性

フィルター

1 例外 →

一致グループ ソース

重複ソースを表示する i

| | | | |
|-----------------------|---------|--------------------------|---|
| 1 | インターネット | <input type="checkbox"/> | ▼ |
| core.ac.uk | | 9% | |
| ↑三 9 テキストブロック | | 📄 202 一致した単語 | |
| 2 | インターネット | <input type="checkbox"/> | ▼ |
| adam.curry.com | | 3% | |
| ↑三 2 テキストブロック | | 📄 70 一致した単語 | |

新しい類似性レポートでは、テキストの類似性をより迅速に把握するために、2種類のビューを提供します：

- ソース：ソースからは、類似性の高い順に各ソースをリストに表示されます。
- 一致グループ（英語で書かれた提出物のみ）：一致グループのビューからは、一致箇所を4つのカテゴリーに分けて表示させます：
 - 引用符がなく、引用も明記されていない一致
 - 引用符がついていない一致
 - 引用したことが明記されていない一致
 - 引用符および引用の明記もある一致

各カテゴリーの一致に対してそれぞれの色で判別されます。

重複するソース

同じ一致箇所は複数のソースと類似が検知される場合があります。テキストが複数のソースに類似している場合、一致する単語数が多い方のソースが最初に表示されます。

単語数が同じであれば、ソース元の種類を見て、以下の優先順位で表示させるソースを決めます：

1. インターネット
2. 出版物
3. iThenticateリポジトリに追加されている提出物

同じテキストに一致する重複したソースを表示するには、一致のハイライトまたはソースを選択し、右側の「他のソースを表示する」をクリックしてください。

The screenshot shows a search result interface. At the top, there is a green circle with the number '4' and a rounded rectangle containing the text 'インターネット'. To the right are icons for a magnifying glass and an upward arrow. Below this, the source 'ec.europa.eu' is listed with a '2%' match rate. Underneath, it says '2 テキストブロック' and '45 一致したワード'. A horizontal line separates this from a preview section. The preview shows a page number '1 / 2' and '24語'. Below the preview is a blue link: 'ec.europa.eu/economy_finance/publications/publication562_en.pdf'. The main text of the preview is: 'about inputs. - 8 - 2.2.1 Impact of ageing on labour supply A decline in the size of the working-age population may be partly offset by a rise in participation Ageing not only leads to an increase of the average age of the population, but also leads to a decline in the size of the working-age population as older generations are replaced by less numerous younger cohorts. As a result, it has an adverse impact on potential labour inputs. As analysed in several recent papers, the effects of decline in the size of the working age-population may be partly offset, at lea'. Below the text is a blue button labeled '全ソーステキストを表示'. At the bottom of the preview area is a rounded rectangle button labeled '一致を除外する'. Below the entire preview area is a button with a double arrow icon and the text '他のソースを表示する'.

4 インターネット

✕ 他のソースを表示しない

現在のソース

ec.europa.eu
2% 2一致 45一致した単語

euroframe.net
2% 45一致した単語

gemma.gov.mt
2% 45一致した単語

kipdf.com
2% 45一致した単語

socialsecurity.gov.mt
2% 45一致した単語

www.econstor.eu
2% 45一致した単語

24他ソース

重複したソースも含む、全てのソースを一覧から表示させる場合は、「重複ソースを表示する」を有効に切り替えてください。

40% 全体的な類似性

フィルター

1例外 →

一致グループ

ソース

重複ソースを表示する



1

インターネット



core.ac.uk

9%

↑ 9 テキストブロック 202 一致した単語

2

インターネット



adam.curry.com

3%

↑ 2 テキストブロック 70 一致した単語

重複ソースを表示する



一致グループ

一致グループは、ハイライトされた一致箇所を、引用符と引用の明記の有無に基づいて4つのカテゴリーに分類します。カテゴリー分けにすることにより、共通している一致箇所がより特定しやすくなり、問題がある一致なのかそうでないのかをより早く特定することができます。

ハイライトの色と基準

一致するテキストはそれぞれのカテゴリに該当する色でハイライトされます。各一致グループの色と基準は次のとおりです：

-  39 引用および引用符なし : 引用符がなく、引用も明記されていない一致
-  1 引用符なし : 引用符がついていない一致
-  1 引用の明記なし : 引用が明記されていない一致
-  0 引用および引用符あり : 引用符および引用の明記もある一致

ソース番号

文書内の各ハイライトにはソース番号が付与されており、ソースの詳細にも表示されます。文書内のハイライトを選択すると、右側のパネルで該当するソースにフォーカスが当たります。

 39
A relevant quote from the lecture was, “The geographical distribution will also change—young populations in regions like Africa and South Asia will increase sharply, while Europe, China, and Japan will age and shrink. In the coming decades, we expect India to surpass China, and Nigeria to surpass the United States, in terms of population. And both China and India will start aging in the near future”.

 39 **インターネット** **引用なし** 
adam.curry.com **3%**
↑  1 テキストブロック  60 一致した単語

一致グループを選択

特定の一致グループを確認するには、4つの一致グループから1つを選択し、右側のパネルでその条件を満たす一致箇所にフォーカスを当てます。

36% 全体的な類似性

フィルター

一致グループ

ソース

1 整合性フラッグ フラッグに移動

47 Turnitinのデータベースで一致が見つかりました ヘルプを表示

| | |
|---|-----|
|  45 引用および引用符なし | 33% |
|  1 引用符なし | 0% |
|  0 引用の明記なし | 0% |
|  1 引用および引用符あり | 3% |

一致の詳細

一致箇所のソースパネルをクリックして、パネルを拡大にすると、ソース先の詳細が見れます。

 3 **インターネット** 引用および引用符なし ▼

socserv2.socsci.mcmaster.ca 2%

↑ 1 テキストブロック  44 一致した単語

拡大する前に確認できる情報：

一番上の行に表示されているのは、上位一致ソースとして検知されたソース番号、(こちらの番号は文書中の一致が検知されたテキストの隣にも表示されます)
コンテンツタイプ、および一致グループの基準が隣に記載されています。

2行目には、ソース先の名前と一致率が表示されます。

3行目には、そのソースに検知されたテキストの箇所数と合計の単語数が表示されます。

一致先の詳細

The screenshot shows a search results interface. At the top, there are three red buttons: a document icon with '3', 'インターネット', and '引用および引用符なし'. Below this, the source URL 'socserv2.socsci.mcmaster.ca' is displayed with '2%' on the right. Underneath, it says '1 テキストブロック' and '44 一致した単語'. A navigation bar shows '< 1 / 1 >' and '44 単語'. The main content is a text block from 'socserv2.socsci.mcmaster.ca/~iesop/papers/iesop_32.pdf'. The text reads: 'e fell from about 4 children per woman in 1940 to just over 2 in 1950, and has remained at or below the replacement rate (which is about 2.1) in most years since then. 9 We turn now to the effects of demographic change on the labour force. The rapid population growth from the mid-1940s through the mid-1960s was reflected in rapid labour force growth, with a lag of some two decades to allow for the children of the baby boom to reach working age. There was a similar lag following the baby bust, the children of which first reached working age in the latter part of the 1980s, and that played an important role in the slowing down of labour forc'. The words 'demographic change on the labour force. The rapid population growth from the mid-1940s through the mid-1960s was reflected in rapid labour force growth, with a lag of some two decades to allow for the children of the baby boom to reach working age.' are highlighted in red. Below the text is a blue link '全ソーステキストを表示' and a button '一致を除外'.

一致ソースを拡大にすると、ソース先のURLの確認やその他の機能が表示されます。文書内のハイライトをクリックすると、同じくソースを拡大できます。

同じソースの他の一致に移動したい場合は、真ん中の「<」と「>」の矢印をクリックします。



フィルター

フィルターを使用してレポートをカスタマイズし、レビューとの関連性に応じて、特定の一致やソースを表示または非表示にすることができます。例えば、参考文献のフィルターを "オフ" に切り替えると、投稿の最後にある書誌や参考文献リストで検知されたすべての一致が非表示になります。

1. フィルター機能を表示するには、類似性レポートの右上にある「フィルター」を選択してください。



2. フィルターの設定を変更するには、各項目の隣にあるトグルを選択します。デフォルトとして、全ての項目は有効になっています。

フィルター
[← 類似性レポートに戻る](#)

36% 全体的な類似性
 46 一致するテキストブロック

類似性レポートに含める

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| ビブリオグラフィー | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 引用符 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 引用 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 概要 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 手法と文書 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 小さな一致 | <input type="checkbox"/> |
| プレプリントソース | <input checked="" type="checkbox"/> |

データベースを検索

| | |
|------------------|-------------------------------------|
| インターネット | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 出版物 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| Crossref | <input checked="" type="checkbox"/> |
| Crossrefの投稿コンテンツ | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 提出物 | <input checked="" type="checkbox"/> |

3. 「類似性レポートに戻る」から元の画面に戻り、フィルターが適応済みの類似性レポートを確認できます。

フィルターの詳細

フィルター機能は、表示される一致の基準をカスタマイズします。これらのフィルターを変更すると、全体的な類似性のパーセンテージに影響する場合もあれば、影響しない場合もあります。

- 参考文献：書誌、引用文献、参考文献リストに一致するものがあれば、これらを表示・非表示にします
- 引用符：引用符付きの一致箇所を表示・非表示にします
- 引用：引用が明記されている一致箇所を表示・非表示にします
- 小さな一致：こちらを有効にすると、指定した単語数以下の一致箇所を除外します。例：「12」を入力した場合、12単語未満の一致箇所は非表示になります。

小さな一致の除外

一致除外のしきい値を設定

12

単語

比較対象（データベースを検索）

こちらから検索対象となるコンテンツを表示・非表示に変更できます。

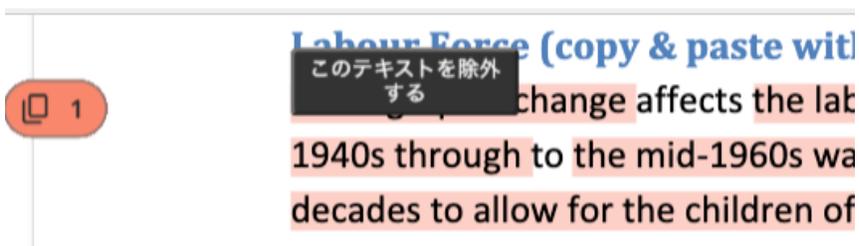
- インターネット
- 出版物
- Crossref：TurnitinはCrossref（国際DOI財団の公式登録機関）とのパートナーシップにより、1500の学術出版社に掲載されているジャーナル記事などの購読コンテンツと比較できるようになっています。
- 「Crossrefの投稿コンテンツ」は提出されたがまだ出版されていない学術コンテンツです。
- 提出物：リポジトリに含まれている提出物

除外

特定的一致またはソースをレポートから除外します。

一致の除外

文書内のハイライトまたはソース内のハイライトをリストから選択します。
文書内のハイライトから「このテキストを除外する」をクリックして除外します。



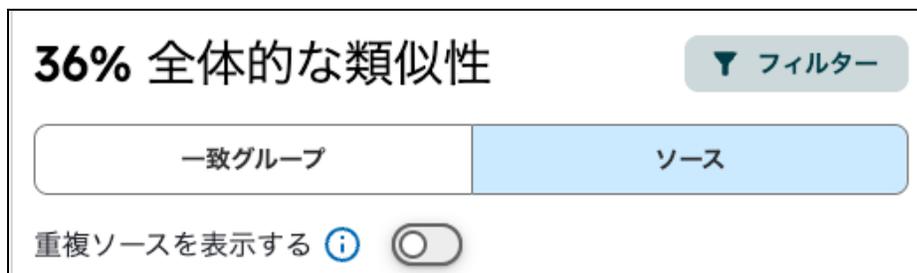
ソース内のハイライトからは「一致を除外する」をクリックして除外します。

一致を除外する

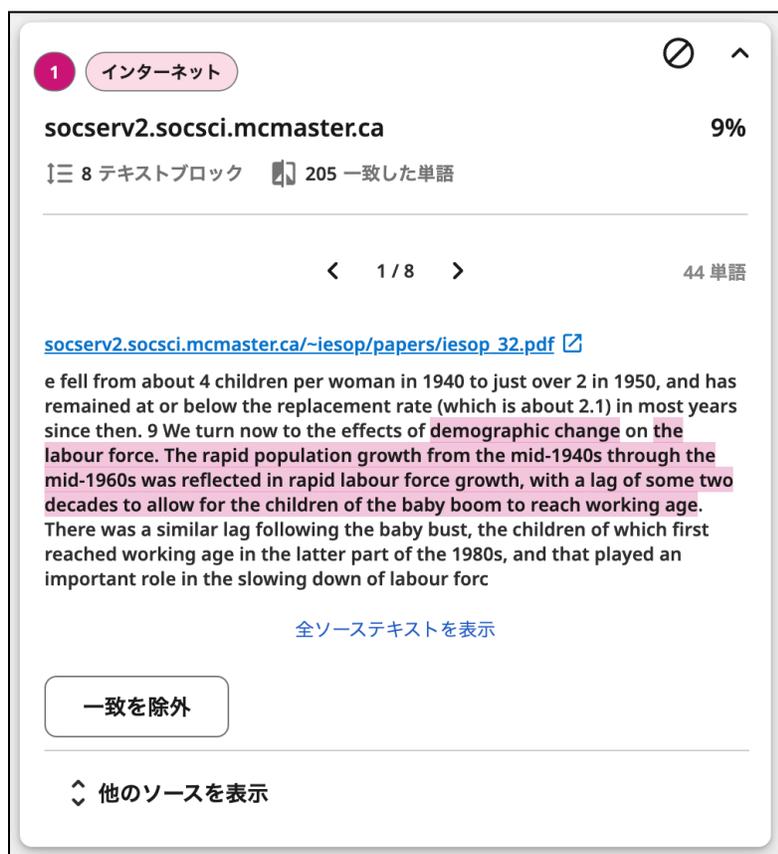
ソースの除外

特定のソースを除外する方法は下記の通りです：

1. ソースタブを選択します



2. ハイライトされている一致箇所を選択、またはソースを拡大します



3. 「」のアイコンをクリックすると、選択したソースは一致の結果から除外されます。

除外した内容を確認

除外項目が適用されると、全体の類似性の真下に除外項目の数が表示されます。「除外 →」を選択すると、除外項目のリストが表示されます。

36% 全体的な類似性

1除外 →

一致グループ ソース

重複ソースを表示する 

このリストから、「

ソースの除外

すべてのソースを含める

インターネット 

core.ac.uk

*フィルタや除外を適用しても、全体の類似性スコアが変わらない場合があります。例：一致が複数のソースに見つかった場合、1つのソースを除外しても数字が変わらない可能性があります。

類似性レポートのダウンロード

表示されている類似性レポートをファイルとしてダウンロードできます。

The screenshot shows the iThenticate interface for a document titled 'UK Economy.docx'. The document has a similarity score of 40%. A 'ダウンロード' (Download) menu is open, listing several options: '類似性レポート' (Similarity Report), '類似性レポートを印刷する' (Print Similarity Report), '元の提出物' (Original Submission), 'AI執筆レポート' (AI Writing Report), and '電子メール' (Email). The background shows a table of contents for the document.

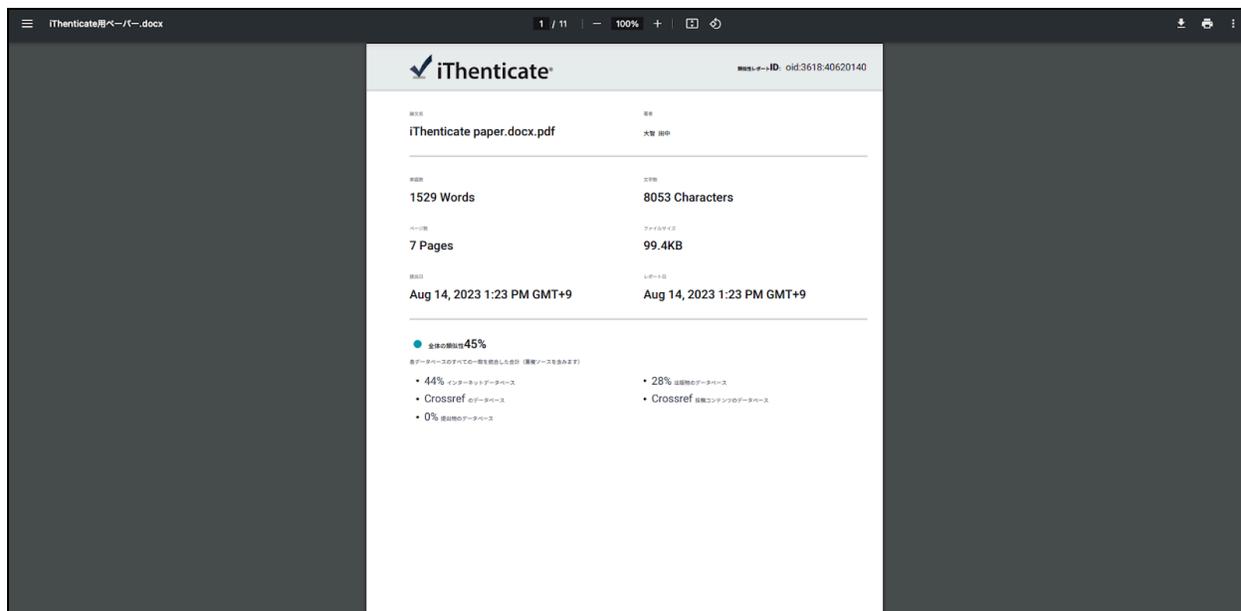
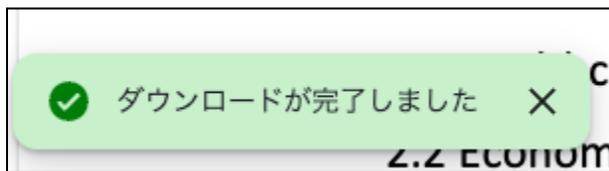
| Section | Page |
|--|------|
| Table of Contents | |
| Abstract | 2 |
| Acknowledgements | 3 |
| Table of Contents | 4 |
| Introduction | 5 |
| Outlining the Study | 9 |
| Chapter 1: Economic Context | 10 |
| 1.0 Demographics | 11 |
| 1.1 Labour Market | 15 |
| 1.2 GVA | 18 |
| Chapter 2: Literature Review & Methodology | 20 |
| 2.0 Economic Impact of Ageing Population | 20 |
| 2.1 Healthcare impacts | 23 |
| 2.2 Economic Opportunities (Silver Dollar) | 26 |
| Case Study: Japan Ageing Population Crisis | 29 |

リストからダウンロードしたいファイルを選択します。

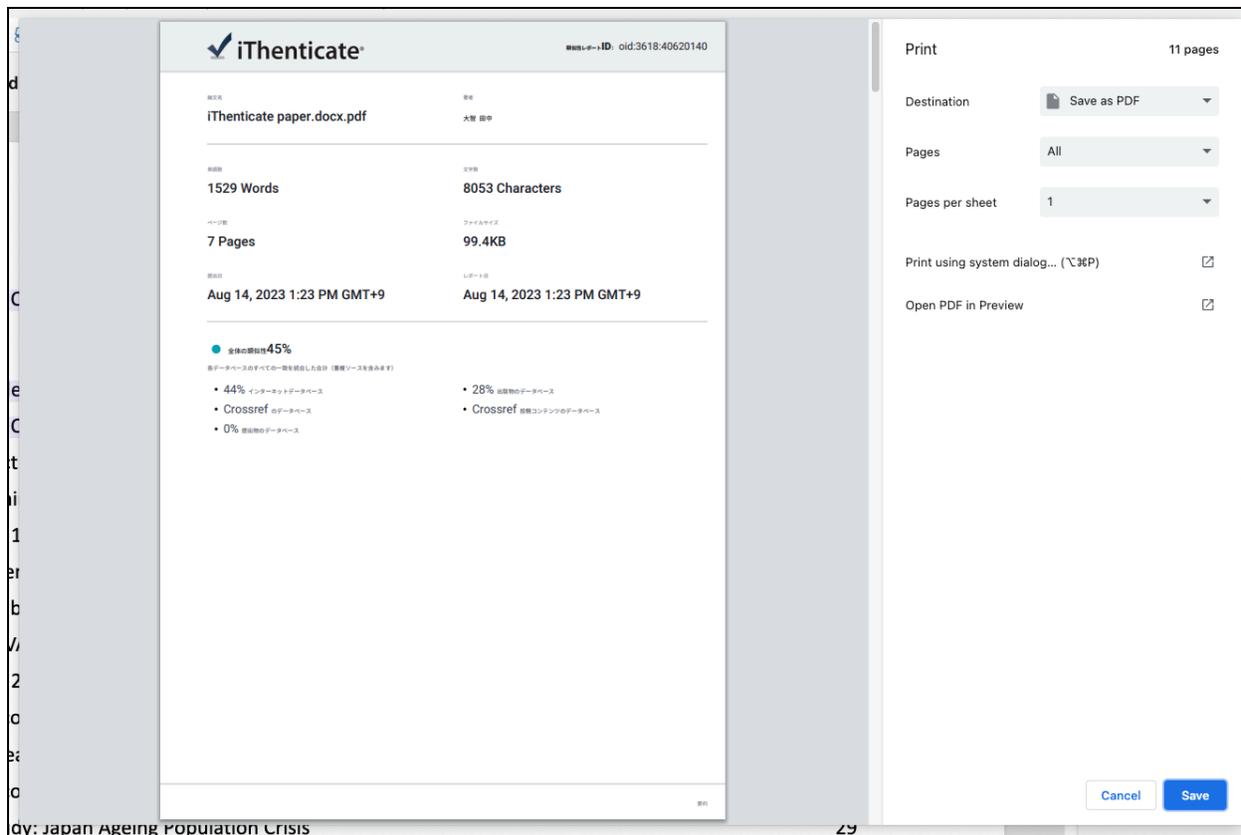
A close-up of the 'ダウンロード' (Download) menu. The menu is titled 'ダウンロード' and contains the following options:

- 類似性レポート
- 類似性レポートを印刷する
- 元の提出物
- AI執筆レポート
- 電子メール

ダウンロードを選んだ際に下図のようにPDFファイルが保存されます。



印刷した場合：



フラッグ

システムのアルゴリズムを使って、テキストに（文書中に）通常の投稿とは異なる操作がないか、ドキュメントが詳細に調査されます。奇妙なことに気付いた場合は、レビューできるようにフラッグを立てます。例：隠しテキストや置き換えられた文字（日本語の文章には対応していません）

iThenticate sample AI+Flag.docx

クラシック版のビューに変更する

類似性 カスタマイズしたセクション **フラッグ 1** AIライティング 36%

2 The over 60s enjoy shopping and enjoy doing it twice a week or more. They tend to visit your small shops as they find the supermarkets too crowded and daunting. For business people this sets up the chance for more convenience stores such as Tesco Express stores that have been springing up around Northern

land. Most of the income of over 60s is spent on food, drinks and health products rather than transport and clothes. Not surprisingly they spend a lot on utilities especially in the cold winter months but the worrying fact is that they forgo the cost of food to pay for heat.

The 1970s were a pivotal decade for the global economy, marked by significant changes, economic challenges, and transformations that continue to influence economic thought and policy today. This document explores the economic landscape of the seventies, highlighting key events, trends, and their lasting impact on both the United States and the world.

1 レビューするフラッグ

不審なテキスト操作が見つかりました。優先事項としてフラッグを確認してください。

整合性フラッグ

置換文字
別のアルファベットの類似するものに文字が置き換えられることを指します。

2ページの不審な文字の数：25
Greek: 25

置換文字とは何ですか？
異なるアルファベットや文字セットの似ているものに文字を置換することで、類似性検出をすり抜けようとする試みです。

[詳細](#)

類似性 **フラッグ 1** AIライティング 34%

1 レビューするフラッグ

不審なテキスト操作が見つかりました。優先事項としてフラッグを確認してください。

整合性フラッグ

置換文字

別のアルファベットの類似するものに文字が置き換えられることを指します。



2ページの不審な文字の数：25

Greek: 25

置換文字とは何ですか？

異なるアルファベットや文字セットの似ているものに文字を置換することで、類似性検出をすり抜けようとする試みです。

[詳細](#)

「詳細」から検知した内容について詳しく確認できます。

置換文字の検索

異なるアルファベットの一部の文字が同じように見え、肉眼で見分けるのが不可能ではないとしても困難な場合があります。

| | | | |
|-------|----------|-------|-------|
| e | e | o | o |
| Latin | Cyrillic | Latin | Greek |

当社のシステムでは、答案をスキャンする際にこれらの文字が自動的に置き換えられるため、類似性レポートに影響が及ぶことはありません。こうして文字を置き換える目的は、類似性一致を中断することです。

確認方法

ほとんどのファイルタイプでは、元々アップロードした文書をワードプロセッサまたはPDFビューアーで開くことができます。また、検索機能もしくは検索キー（CTRL+F）を使用して、文書内の非ラテン文字を見つけることができます。

異なるフォントが使用されているファイルやプレーンテキストのファイルを表示すると他の文体の違いが示される場合があります。アルファベットの識別に役立ちます。完全にサポートされていない場合、これらは◆や○などの固有のアイコンで表示されます。

閉じる

AIライティング検知機能

提出物全体の中かでAIによって生成されたと判断した文章をハイライトで示し、その割合をパーセンテージで表示します。

AIライティング検知機能の詳細について、こちらをご確認ください：

<https://www.turnitin.com/ja/ai-writing>

<https://www.turnitin.com/products/features/ai-writing-detection/> (英語)

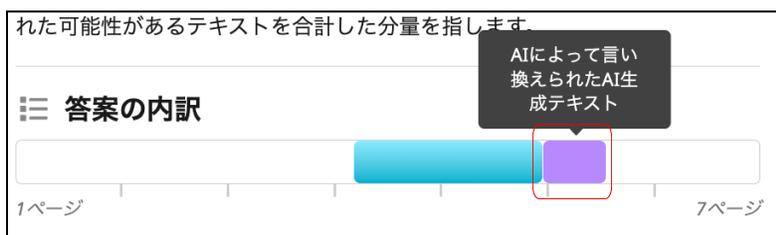
The screenshot shows the Turnitin iThenticate interface for a document titled "UK Economy.docx". The top navigation bar includes "類似性 43%", "カスタマイズしたセクション", "フラッグ 1", and "AIライティング 33%". The main content area displays a table of contents for the document, with page numbers ranging from 2 to 29. The right sidebar provides a detailed breakdown of the AI writing detection results, including a bar chart showing 33% AI detection and a list of detected text segments. The detected text includes "1 AI生成のみ" and "大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト". The sidebar also includes links for "よくある質問", "リソース", and "ガイド".

This close-up view of the Turnitin navigation bar shows the following elements from left to right: "類似性", "フラッグ 1", and "AIライティング 34%". The "AIライティング 34%" element is highlighted with a red rounded rectangle, indicating the current detection status.

AIによって生成された文章を青色または紫色のハイライトで教えてくれます。それぞれの色について説明が記されています。

| | |
|---|---|
|  | 1 AI生成のみ 29% |
| | 大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト |
|  | 2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト 10% |
| | AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト |

内訳に表示されている色、または説明をクリックすると、検知された箇所に移動できます。



| | |
|---|---|
|  | 1 AI生成のみ 29% |
| | 大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト |
|  | 2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト 10% |
| | AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト |

「AIによって言い換えられたAI生成テキスト」が検知できるのは英文のみです。

日本語の文章の場合：

The screenshot shows a Turnitin report for a document titled "大智田中 イギリス". The main text area contains several paragraphs of Japanese text about the history of the British economy. On the right side, there is a summary box titled "69% AIとして検知された割合" (69% detected as AI). Below this, there is a section for "答案の内訳" (Breakdown of answers) showing a bar chart with two categories: "1 AI生成のみ" (29%) and "2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト" (10%). At the bottom right, there are three buttons: "よくある質問" (Frequently asked questions), "リソース" (Resources), and "ガイド" (Guides).

右側からAIライティング検知機能に関するリソースやガイドにアクセスできます。

AIとして検出：39% ①

割合とは、AIで生成された可能性があるテキストとAIで生成されて言い換えられた可能性があるテキストを合計した分量を指します。

≡ 答案の内訳



- 1 AI生成のみ 29%**
大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト
- 2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト 10%**
AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト

Three buttons are displayed in a row, each with an icon and text. The first button has a question mark icon and the text "よくある質問" (Frequently asked questions) with a link "よくある質問を見る" (View frequently asked questions). The second button has a book icon and the text "リソース" (Resources) with a link "確認する" (Check). The third button has a star icon and the text "ガイド" (Guides) with a link "ガイドを見る" (View guides).

AIライティング検知機能の免責事項は「免責事項を表示」から確認できます。

免責事項非表示 ▲

TurnitinのAIライティング評価機能は、生成AIツールで作成された可能性があるテキストを教員が特定しやすくなるように設計されています。この機能は必ずしも正確ではない（AIによって生成された可能性があるテキストがAIによって生成されて言い換えられたテキストとして、またはAIによって生成されて言い換えられた可能性があるテキストがAIによって生成されたテキストとして誤って識別される場合がある）ため、受講生の不正行為に対する唯一の根拠として使用しないでください。学業上の不正行為が発生しているかどうかを見極めるには、組織による特定の学業方針の適用に加えて、さらなる精査と人間による判断が必要になります。

AIライティング検知の処理を正常に行うために提出物は以下の要件を満たしている必要があります。

- ファイルサイズが100MB未満であること
- ファイルには、長文で300単語以上の散文であること
- ファイルは3万単語以内であること
- ファイルは英語で書かれていること
- 使用可能なファイル形式：.docx, .pdf, .txt, .rtf

日本語の文章の場合、以下の要件を満たしている必要があります。

- ファイルサイズが100MB未満である
- ファイルには350文字以上の長文形式の散文テキストが含まれている
- ファイルは55,000文字を超えないこと
- 有効なファイルタイプ：.docx、.pdf、.txt、.rtf

フォルダーの管理

新規フォルダーの作成や編集

レポートの提出画面から新しいフォルダーを追加する際は「フォルダーを追加」を選びます。



フォルダーの名前を記入し、フォルダーに提出するファイルを今後の比較対象にする場合は「このフォルダーにアップロードされたファイルは、類似性比較に使用されます」をオンに設定します。



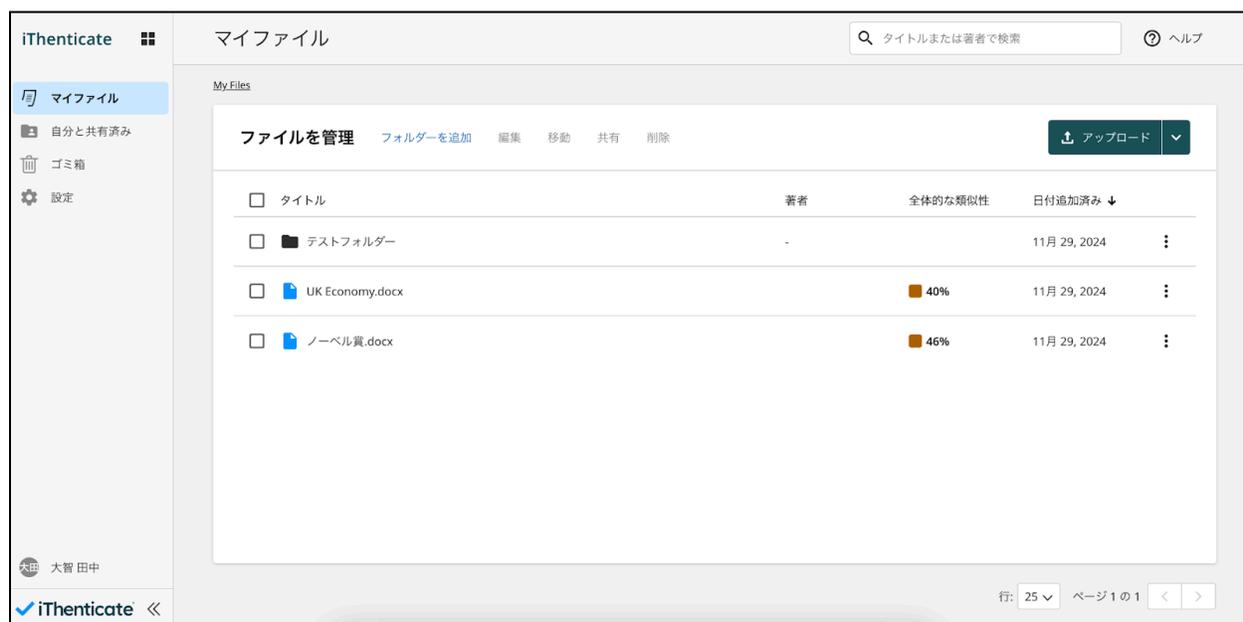
作成したフォルダーを編集する際は右側の3点リーダーから行ってください。



「共有」を選択するとアカウント内に登録されている別のユーザーとフォルダーを共有できます。
共有されたユーザーはそのフォルダーに提出したり、提出されたファイルを確認できるようになります。



フォルダーや提出物を削除すると、「ゴミ箱」に移動されます。



復元または完全に削除する場合は、対象となるフォルダー・ファイルを選択して行ってください。



ゴミ箱を空にするには右側の「ゴミ箱を空にする」から行ってください。



設定

デフォルトの類似性レポート設定

設定画面からデフォルトの類似性レポート設定を変更できます。

変更できる項目は：

- 比較対象のコンテンツ
 - Crossref：TurnitinはCrossref（国際DOI財団の公式登録機関）とのパートナーシップにより、1500の学術出版社に掲載されているジャーナル記事などの購読コンテンツと比較できるようになっています。
*「Crossref投稿コンテンツ」は提出されたがまだ出版されていない学術コンテンツです。
- 類似性レポートから除外する文章
- カスタマイズのセクションを除外



こちらから設定変更を行うことにより、個々のレポートで調整しなくても全ての提出物に対して変更内容を適用できます。